

令和6年度
『世界津波の日』2024
高校生サミットin熊本

熊本の教訓を世界へ
そして未来へ



旅のしおり

「世界津波の日」2024
高校生サミット
in 熊本 at 熊本城ホール
熊本市中央区桜町3番40号

10/23 WED
↓
24 THU



期 間:令和6年 10 月 22 日(火)~24 日(木)

場 所:熊本県熊本城ホール

高知県教育委員会

学校名	学年	名前
-----	----	----

「世界津波の日」2024 高校生サミット in 熊本

「世界津波の日」2024 高校生サミットin熊本実行委員会事務局
(熊本県知事公室危機管理防災課・世界津波の日サミット推進班内)

〒862-8570

熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL:096-333-2812

略して世界サミット
と言います

日付:2024年10月23日(水)~10月24日(木)

目的:2016年の「熊本地震」や2020年の「令和2年7月豪雨」を経験した熊本において、地震や津波などの自然災害による被害を最小化し、国土強靱化を担う将来のリーダーの育成と世界各国の「きずな」を一層深めることを目的に、「世界津波の日」2024 高校生サミット in 熊本を開催します。

会場:熊本城ホール(熊本市中央区桜町3-40)他

参加者:約500名(高校生)・海外参加者 約250名・国内参加者 約250名

使用言語:英語

プログラム:

【1日目】

9:00~14:00 分科会(発表・討論)
14:00~15:30 開会式
15:30~17:00 分科会(討論・総括)
18:00~19:30 レセプション

【2日目】

9:00~9:30 記念植樹・記念碑除幕式
10:00~12:00 総会・閉会

テーマ・分科会:

【分科会の分野】

「自助・共助で防災を考える」:

災害はどこでも起こりえます。地域の災害リスクを理解・予測し、日常的に備えるとともに、命を守るために必要な行動を考えます。

「自然との共生で減災を考える」:

自然は人々の生活に恩恵をもたらす一方、幾度も災害を引き起こしてきました。自然を守りながら被害を回避・軽減する取組みを考えます。

「大規模災害を教訓として創造的復興を考える」:

災害からの復旧・復興について、単に元に戻すのではなく、よりよい復興を遂げ、将来の発展に繋がるような創造的復興を考えます。

『世界津波の日』2024 高校生サミット in 熊本」の案内

室戸高等学校、大方高等学校の皆さんは「高知県高校生防災サミットの学習の一環でこの世界サミットに参加するようになっていきます。集団での移動になりますので、旅行出発までに、一度目を通していただきますようにお願いします。

●旅行日程

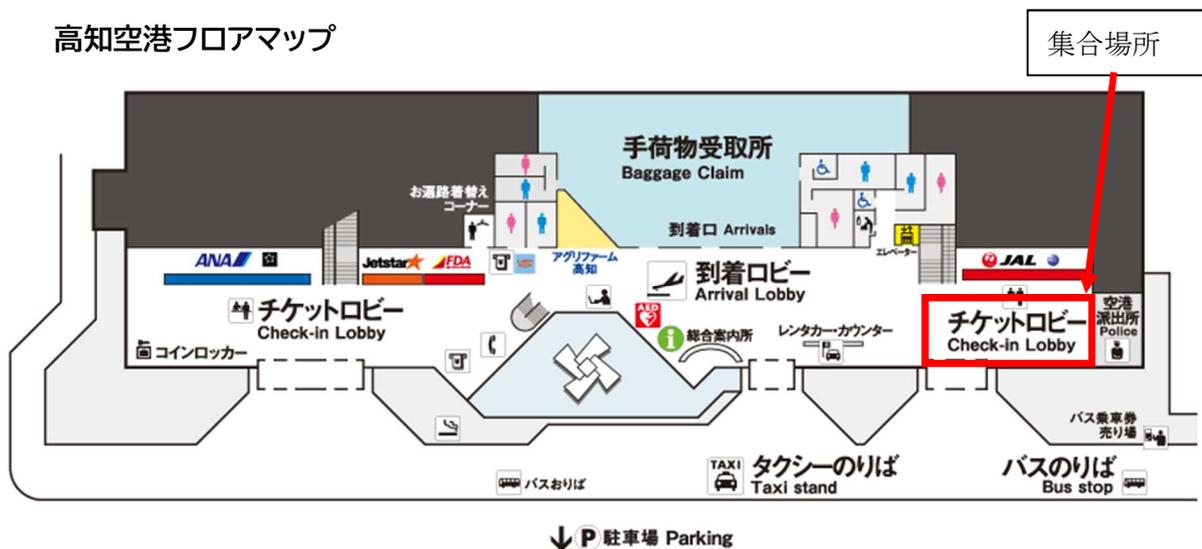
2024年 10月22日(火) ~ 24日(木) 2泊3日 熊本県

※詳細は、旅行日程表をご確認ください。

●当日の集合場所・集合時間

- ・集合場所 高知空港 1F JAL受付カウンター前
- ・集合時間 9時15分(時間厳守でお願いします。)
- ・出発便 10時25分 JAL3582便

高知空港フロアマップ



●旅行中の注意事項

- ・今回の旅行は、2校の学校がひとつの団体として行動します。
引率の先生、添乗員の指示をしっかりと聞き、時間厳守にも努めてください。
- ・全日程、制服での参加をお願いします。
- ・飛行機、地下鉄、新幹線、電車での移動となりますので、酔い止めの準備などをご自身でお願いします。初日の夕食時の服装などは引率の先生の指示に従って下さい。

【飛行機に持ち込めない物】

- ・コードレスヘアアイロンなど、熱を発生する電池器具、火薬類など

【持ち物について】

- ・筆記用具、旅のしおりを準備して下さい。
- ・大会で必要な物を忘れないで下さい。
- ・飲み物はご自身で準備して下さい。

『世界津波の日』2024高校生サミットin熊本」旅程

令和6年10月22日(火)～24日(木)(2泊3日) 生徒6名 引率教員2名 事務局2名

日	旅程	移動時間等	備考
22日(火)	高知空港	9:15 JAL受付カウンター前集合 10:25発	初日の弁当代金を集めます
	～移動～		航空機 JAL3582便
	福岡空港	11:25着 11:45発	
	～移動～		地下鉄
	博多駅	12:10着 13:06発	
	～移動・昼食～		新幹線 つばめ323号
	熊本駅	13:55着 14:10発	
	～移動～		路面電車・徒歩
	ホテル着	14:30着	
	防災学習(熊本城見学)	15:30～17:00	※入場料金は県教育委員会で負担します
	宿泊先・夕食	18:00～夕食	山本のハンバーグで好きなメニューを注文
23日(水)	宿泊先・朝食	8:30ホテル発	9時の分科会に間に合うように出発
	～移動～		徒歩
	「『世界津波の日』2024高校生サミットin熊本」 会場:熊本城ホール (熊本県熊本市中央区桜町3番40号)	① 9:00～14:00 ② 14:00～15:30 ③ 15:30～16:30 ④ 16:30～17:00 ⑤ 18:00～19:30	①分科会(発表・討論) ②開会式(主催者挨拶、来賓挨拶、スタディツアー報告) ③分科会(討論・総括) ④展示ブース見学 ⑤レセプション(ホテル日航熊本) ※夕食
	～移動～		公共交通機関または徒歩
	宿泊先	20:00着	
24日(木)	宿泊先	8:30ホテル発	9時の記念植樹に間に合うように出発 ※荷物はホテルに置いたままでOK
	～移動～		徒歩
	「『世界津波の日』2024高校生サミットin熊本」 会場:熊本城ホール (熊本県熊本市中央区桜町3番40号)	① 9:00～9:30 ② 9:30～9:50 ③ 10:00～12:00	①記念植樹・記念碑除幕式 ②記念撮影 ③総会・閉会式
	ホテル	12:15発	荷物をとりにホテルへ
	～移動～		路面電車
	熊本駅	12:30着～13:45 14:20発	自由昼食
	～移動～		新幹線 つばめ320号
	博多駅	15:09着 15:19発	
	～移動～		地下鉄
福岡空港	15:33着 17:25発	航空機 JAL3587便	
～移動～			
高知空港	18:15着	空港到着後解散	

●旅行中の宿泊施設について

施設名：ネストホテル熊本

宿泊日：10月22日（火）・23日（水）

住所：〒860-0804 熊本県熊本市中央区辛島町4-39

電話：096-322-3911

- ・お部屋はシングルルーム（バス・トイレ付き）です。
- ・レストランでの朝食は和・洋バイキングです。
朝食は、集合時刻に合わせて早めにお召し上がりください。
営業時間：7:00～10:00



※ホテルにて、翌日の出発に向けた集合時刻をその都度お知らせします。

●ホテル・世界サミット会場について

熊本城ホールはホテルのすぐ目の前です。



●その他

- ・自宅から空港までの移動費用及び昼食代は自己負担となります。
- ・初日の夕食でサイドメニューや飲み物を頼んだ場合は、その料金は自己負担となります。
- ・昼食について、初日は旅行業者が頼んだ弁当になります。二日目は各自準備してください(大会事務局に弁当頼んでいる場合はそちらを利用)。三日目の昼食は熊本駅で自由昼食となります。
- ・旅行中の体調不良や、気分がすぐれない場合には、我慢せず早めに先生や添乗員に声をかけてください。

●問い合わせ先等

【旅行取扱】

T-LIFE パートナーズ 高知支店

住所：〒780-0072 高知県高知市杉井流 16-5

俵屋ビル 5F-A

電話：088-884-1120 FAX：088-884-1138

営業時間 9時00分～18時00分（平日）

担当者及び当日添乗員：矢野 厚

携帯電話：070-2277-3379

【高知県高校生防災サミット事務局】

高知県教育委員会事務局

学校安全対策課

担当：上岡 法政

TEL：088-821-4533

FAX：088-821-4546

携帯：090-1577-8207

令和6年度 世界サミット参加者

No	学校名	学年	名前
1	室戸高等学校	1	川口 汐音 (かわぐち しおん)
2	室戸高等学校	2	清水 ちよ子 (しみず ちよこ)
3	室戸高等学校	2	森本 奏音 (もりもと かのん)
4	大方高等学校	3	須山 結寿花 (すやま ゆずか)
5	大方高等学校	1	荒尾 春紀 (あらお はるき)
6	大方高等学校	1	宮川 愛彩 (みやがわ あいしや)
【 引率者 】			
7	室戸高等学校		弘田 美佳 (ひろた みか)
8	大方高等学校		山中 貴博 (やまなか たかひろ)
9	高知県教育委員会事務局 学校安全対策課		上岡 法政 (かみおか のりまさ)
10	高知県教育委員会事務局 学校安全対策課		西脇 智士 (にしわき さとし)

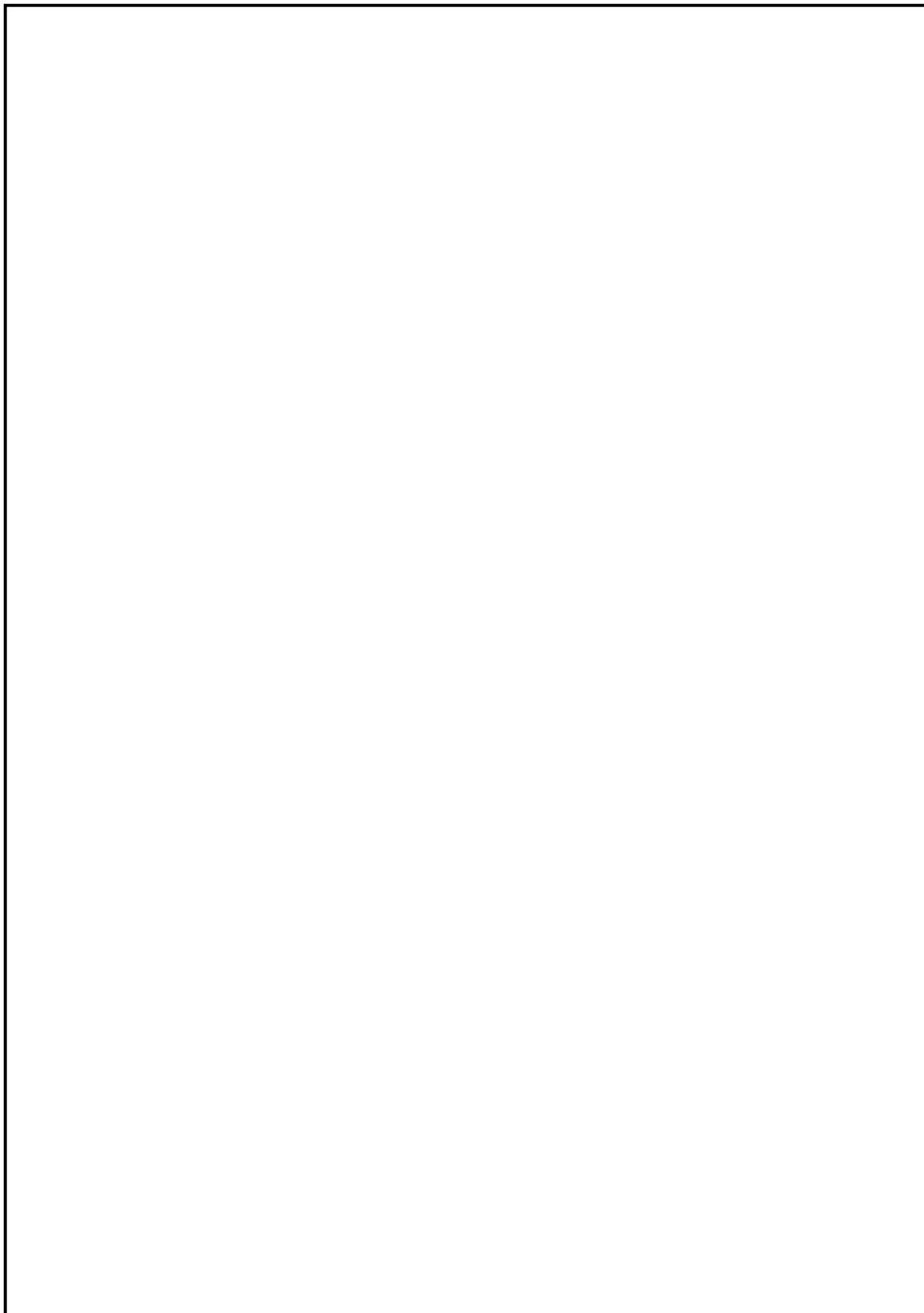
参加者：高校生 6名、引率 2名、事務局 2名 合計 10名

高知県参加者

1	高知国際高等学校	2	澤田 千代子
2	高知国際高等学校	2	井上 愛翔
3	高知国際高等学校	2	式地 彩良
4	高知国際高等学校	引率	山本 直子

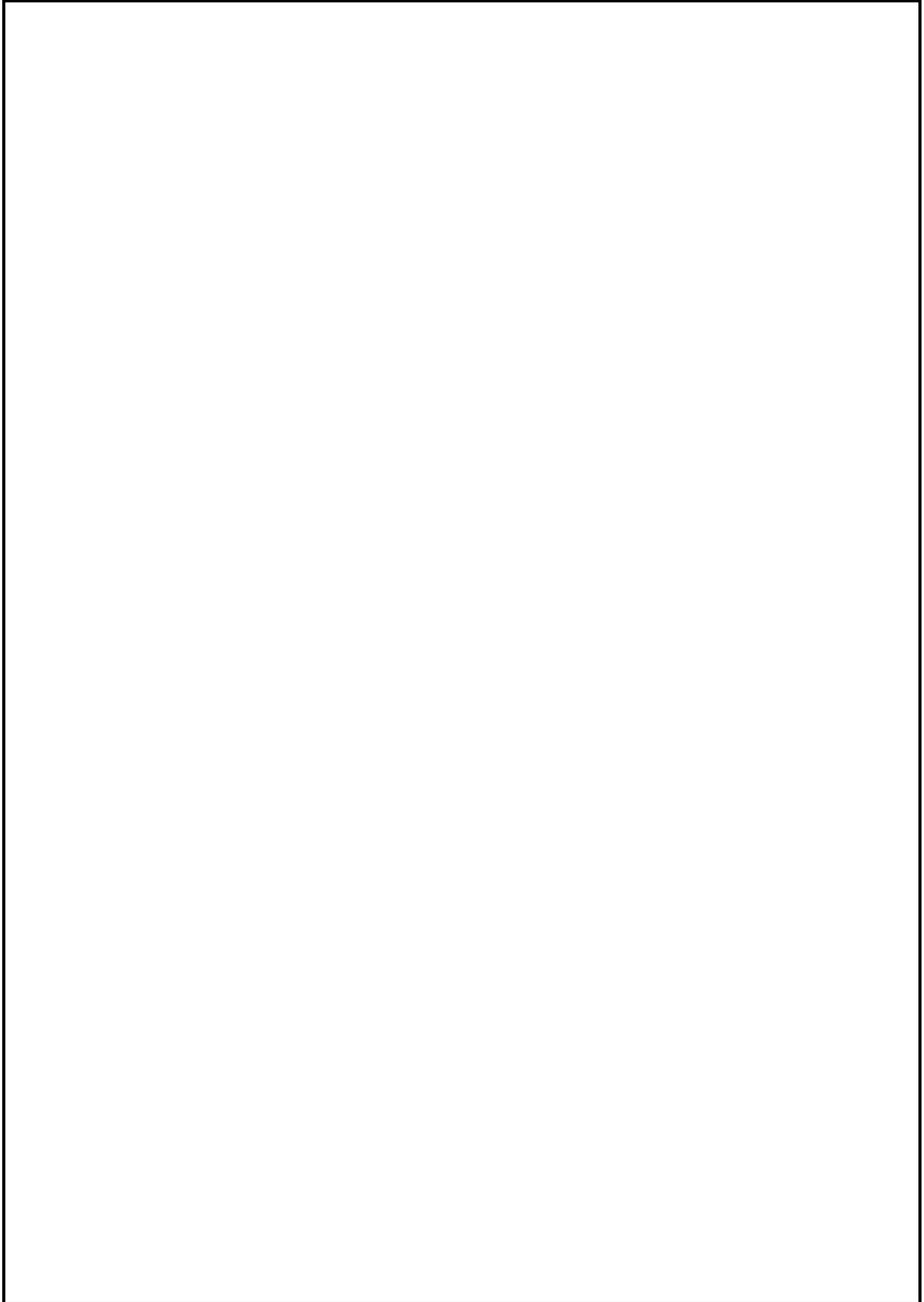
10月22日(火)

【震災学習】 ～熊本城～



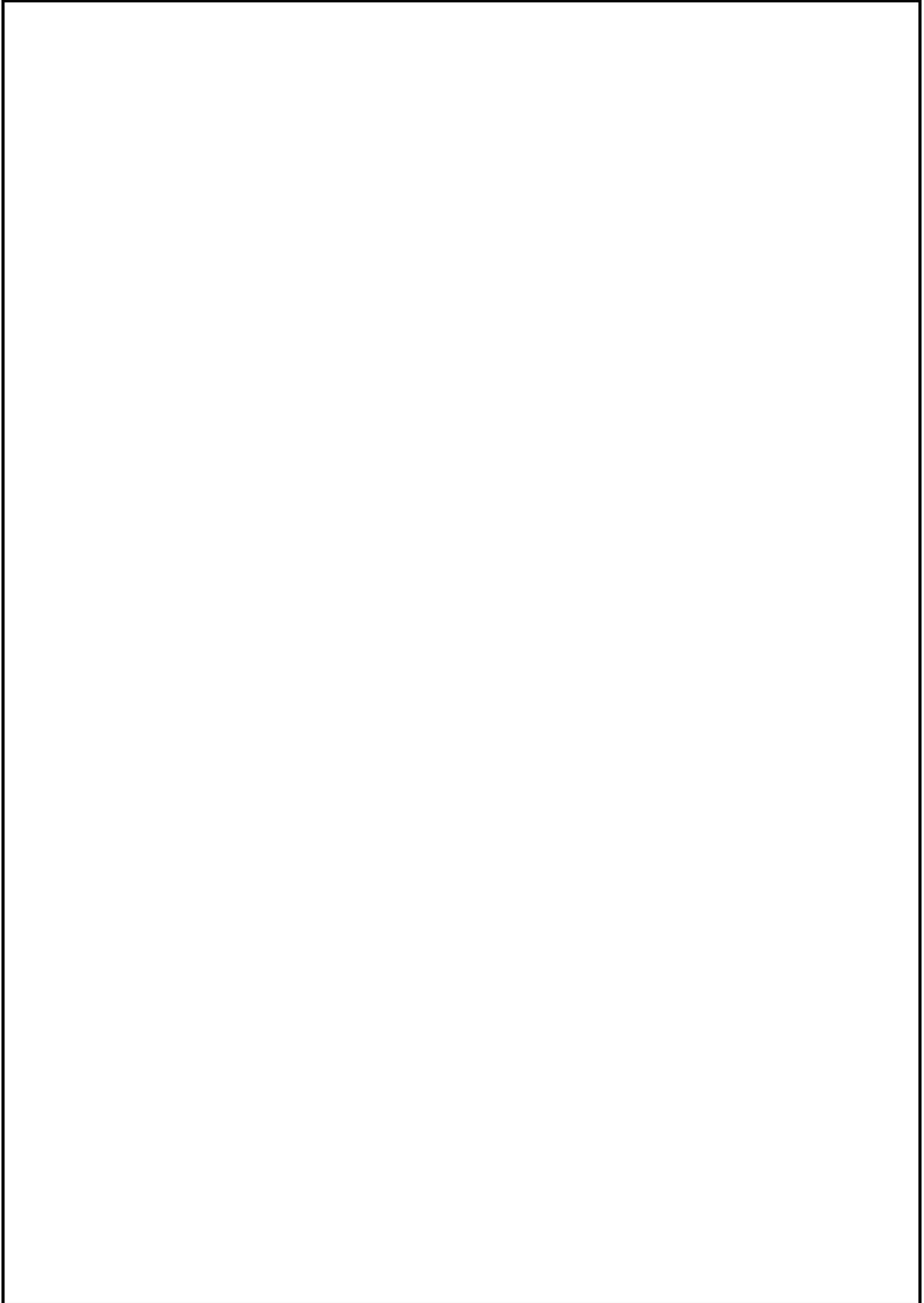
10月23日(水)

【実践発表／討論】【開会式】



10月24日(木)

【総会・閉会式】



熊本地震 概要

平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分、熊本県熊本地方においてマグニチュード 6.5 の地震が発生し、熊本県益城町で震度 7 を観測しました。また、16 日 1 時 25 分にはマグニチュード 7.3 の地震が発生し、益城町及び西原村で震度 7 を、熊本県を中心にその他九州地方の各県でも強い揺れを観測しました。震度 7 の地震が同一地域で連続して発生するのは震度 7 が設定された 1949 年以降初めてのことです。これらの地震だけでなく、その後も熊本県から大分県にかけて地震活動が活発な状態となり、7 月 14 日までに、震度 7 を 2 回、震度 6 強を 2 回、震度 6 弱を 3 回、震度 5 強を 4 回、震度 5 弱を 8 回観測するなど、震度 1 以上を観測した地震は合計 1888 回発生しました。地震発生から 2 ヶ月程度経過した 6 月中旬にも、震度 5 弱の地震が発生（6 月 12 日）するなど地震活動は継続しています。

熊本地震の人的被害は、7 月 14 日時点で、死者 55 人、負傷者 1814 人。熊本県内では、地震後には 18 万人を超える方々が避難し、7 月 13 日現在も約 4700 人の方々が避難生活を送っています。物的被害は、全壊約 8300 棟、住家被害計が 16 万棟。加えて、最大約 45 万戸断水、約 48 万戸停電、約 11 万戸ガス供給停止となり、交通網も道路・鉄道・空路が一時不通になるなど、大きな被害が発生しました。



熊本県のシンボル「熊本城」も大きな被害を受けました



益城町では約三千件の家屋が全壊と判定されました。

内閣府防災情報のページより

